

## 求められる障がい者スポーツ指導者像（日障協）

- 1、スポーツを愛し、その意義と価値を自覚するとともに、スポーツ指導の重要性と社会的責任を理解し、スポーツとプレーヤーの未来に責任を持つ人である。（思考・判断）
- 2、プレーヤーの自立、パフォーマンスの向上、人間的成長のために、障がいや障がい者スポーツに関する専門的な知識や技術、経験を持ち、プレーヤースファーストの目線でコミュニケーションを図り、長期的な視点で支援できる人である。（知識・技術）
- 3、そのために常に自身を振り返りながら学び続け、プレーヤーとともに成長できる人である。（態度・行動、対自分）
- 4、いかなる暴力もハラスメントも行使・容認せず、プレーヤーの権利や尊厳、人格を尊重し公平に接することができる人である。（態度・行動、对他者）
- 5、地域の行政、スポーツ、福祉、教育関係者などと連携、協同し、障がい者スポーツの振興を図ることができる人である。（態度・行動、対社会）